

新潟医療センターニュース

第20号

発行 JA新潟厚生連
新潟医療センター

発行責任者 吉澤弘久

新任看護部長の紹介

今年の四月も多くの職員が新潟医療センターの新たなスタッフとなりました。
代表として、新たに当院の看護部長になられた辻看護部長よりお話を聞きました。

この度四月に、新潟医療センターに看護部長として着任いたしました「辻」と申します。よろしく申し上げます。前勤務先は、あがの市民病院でした。途中、村上総合病院に副看護部長

専任として転動した経験があります。
新潟医療センターに着任したばかりの時は慣れないこともあり、「やれるかな？」という漠然とした不安がありました。



看護部長 辻 夏子

一か月が経過して少しずつでありましたが、自分のペースが出来て落ち着いてきた気持ちを得られるようになりました。むしろ、四〇四床もある基幹病院に勤務させてもらえること、優秀な職員のみさんと一緒に働か

病院の理念

生命の尊厳と人間愛を基本として、地域社会の医療・保健・福祉に貢献することをめざします。

- 基本方針**
1. 私たちは、安全で質の高い医療の提供に努めます。
 2. 私たちは、利用する方々の権利を尊重し、信頼される医療法人をめざして研鑽に努めます。
 3. 私たちは、地域が必要とする安心と満足の得られる、医療・保健・福祉の充実を図るための、健全な運営に努めます。

せていただけることを本当に誇りに感じています。

また、看護部長として心掛けていることは、スタッフに患者さん中心の看護を常に意識してもらえよう働きかけることです。忙しい現場で働いていると、つい目先の業務だけに集中し、患者さん中心の看護が希薄になってしまいがちです。患者さん中心の医療や看護は、感動が生まれます。感動は、心が豊かになります。新人看護師はそんな先輩方の姿を追いかけ、きつとやりがいを感じ取つていくと思います。

看護部の理念である「看護を必要とする人の心に沿い、ともに考え、ともに喜び、安全で信頼のできる看護を提供します」という言葉を、看護部全員が心から理解し、看護実践していただいかなに患者さんは救われることでしょうか。
さらに、そんな看護部の心意気は病院の活力につながると信じております。

看護部長 辻 夏子

看護師新採用者研修を担当して

平成三十年度は新人看護師が十九名入職しました。毎年、看護部の主任会が新採用職員研修を担当しています。今年度は、例年に比べて多くの入職人数であった為、研修期間を一日多くし、四日間かけて実施しました。

基本的な技術はシミュレーターを使用したり、お互いに体験したりしながら実施しています。

研修内容は、看護部の理念や活動内容などの概要の講義、看護記録等についての学習を行っています。

新人看護師十九名は、複数の看護学校から入職しているため、お互いの交流を深めるためにも、毎日違うグループで演習を行いました。最初はお互いに遠慮がちでしたが、研修を通じ仲良くなつていく様子が見られています。




主任看護師 星 和美

ために技術を習得しようと頑張っていました。

(裏面もご覧ください)


新任医師紹介

新たに当院へ赴任されました
医師・研修医をご紹介します。




研修医
松田 隆宏

新潟の医療に貢献したいと思い、誠心誠意をもって日々の勤務に取り組んでいます。
まだまだ至らない点も多いですが、精一杯頑張りたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



研修医
笠原 寛之

私の将来の夢は、新潟の人々のため医師として働くことです。
まだまだ未熟で勉強中ではありますが、誠心誠意頑張りたいと思います。
よろしくお願いいたします。



小児科医長
細貝 亮介

4月から着任しました、小児科の細貝亮介と申します。地元、新潟市の出身です。専門は小児血液疾患で、ここ10年間くらいは新潟大学医歯学総合病院やがんセンター新潟病院で診療をしていました。血液の病気といっても幅広いですが、中でも血友病に代表される出血が止まりにくい病気を専門にしています。それほど多い病気ではありませんが、数少ないだけに一般の小児科では対応が難しいことも多いです。そのような病気の多くは生涯かけて付き合わなければならないため、何でも相談できる専門医を見つけることが大事です。気になる症状があれば是非ご相談ください。もちろん、一般的な小児科の診療も頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。




研修医
藤巻 結衣

医師としての生活をスタートしたばかりで、右も左もわからずまだまだ未熟ものですが、精一杯頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



研修医
高橋 美里

少しでも患者さんの力になれるような医師になりたいと思っています。
至らないところも多々あるとは思いますが精一杯頑張りたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



研修医
竹内 美香

4月に新潟大学医歯学総合病院より赴任いたしました、初期研修医2年目の竹内美香と申します。九州内の大学を卒業し、昨年4月に新潟にやって参りました。
皆さんのお力になれるよう精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



患者さんと一緒につくる

カレンダー



リハビリ室には、毎月手作りのカレンダーが飾られています。このカレンダーは作業療法士が毎月交代で患者さんと一緒にテーマや構図を考え、作成しています。

カレンダー作成を作業療法で行う目的としては、手指の巧緻動作練習・季節を感じる・自身が作成したものを見ることでモチベーションが向上する等様々です。

さらに、普段の生活では気づけない患者様のセンスが発揮されたりしています。

このカレンダーを楽しみにして下さる方もいます。

皆さんも是非、リハビリ室にカレンダーを見に来て下さい。

作業療法士 小野塚 咲

編集後記

今年度最初の新潟医療センターニュースをお届けします。

さて、梅雨までの間、過ごしやすくさわやかな季節になりました。屋外での活動や散歩などはとても気持ちが良いですね。これから気温も上がってきますが、熱中症などに注意して体調管理には十分気をつけて暑い夏に備えましょう。

理学療法士 高橋 祐太

